

まちの中にある美術作品などを紹介します

アートな川越

27

市立美術館で行われている特別展、「巨匠たちのパレット&絵画展」梅原、安井からピカソ、ダリまでに出かけました。タイトルにあるパレットがどのように展示されているのか気になったからです。

国内二十九人の画家に加え、ピカソとダリの作品・パレットが展示されていました。

ひとりひとりのパレットを

見ていくと、画家それぞれの使う色彩が絵だけではなく、パレットにも表現されているようです。あまり見る機会のないパレットにある絵の具の色と絵の色を見比べてみるのも鑑賞方法の一つかも、と感じさせます。

展示されているパレットの中には、パレットに絵が描かれていた物があります。使っていた絵の具の跡をうまく利用して、一つの作品となっていました。



里見勝蔵のパレット
周囲の絵の具が額縁のように見えます



館内の様子

勝蔵のほか、東郷青児のパレットには女性を描かれています。

特別展「巨匠たちのパレット&絵画展」梅原、安井からピカソ、ダリまで。は、六月十九日(日)まで市立美術館で開催されています。

TV わが街川越 番組ガイド



子どもたちの茶摘み体験 (5月14日・上戸)

みどりのすく、河越茶ができるまで。かつて川越が、茶の産地として有名だったのを存じですか？川越と茶のかかわりや、茶摘みの様子・製造工程などについて紹介します。まちの話題は、蓮馨寺で行われた花まつりの様子をお伝えします。

ことは、さつまいもが日本に伝来して四百年目に当たります。

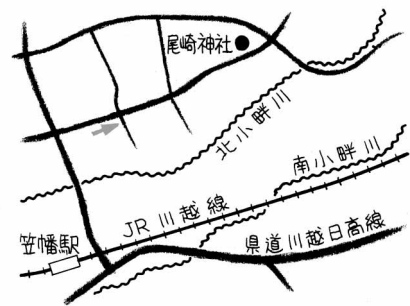


さつまいも伝来四百年記念
シンボルキャラクター
「紅ちゃん」

表紙

カキツバタ (笠幡)

ちらほらと顔をのぞかせているカキツバタ。この広報が市民の皆さんに届くころには、ハナショウブも見ごろを迎えるそうです。



広報川越 1104

発行日/平成17年6月10日 (毎月10日・25日発行)
発行/川越市 <http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>
編集/市長室広報課 〒350-8601 埼玉県川越市元町1丁目3-1 TEL049-224-8811内線2124
印刷/株櫻井印刷所

広報川越は古紙100%再生紙を使用しています R100